



残暑が一段落して、秋らしい風が吹き、日中も過ごしやすくなりました。子ども達は散歩に出掛けるのをとても楽しみにしていて、大きな声で「行ってきまーす！」と、足取りも軽やかです。一番長い猫じゃらしはどれだろうと真剣に選んだり、「お魚いるかな～」と水路を探したりしている顔はみんな真剣です。これからも、子どもたちのつぶやきや発見に耳を傾け共感しながら、一緒に実りの多いこの時期を十分に楽しみたいと思います。

今月の予定

- ・ 9日 内科検診
- ・ 17日 身体測定
- ・ 24日 避難訓練
(日が変更になりました)



11月の予定

- ・ 15日 ふれあい参観日
- ・ 19日 身体測定
- ・ 21日 避難訓練
- ・ 27日 誕生会
- ・ 28日 防犯訓練



※15日のふれあい参観日は、各家庭1名の参加でお願いしたいと思います。時間は、9時～15時を予定しています。子どもたちの午睡中に懇談会を行いたいと思いますが、詳しいことは、後日クラスだより等でお知らせ致しますので、よろしくお願いたします。是非、ご都合をつけてご参加ください。



9月の感染者情報

- ・ 咽頭結膜熱・・・1名
- ・ RSウイルス・・・1名

※感染症と診断された場合には、速やかに園に連絡をして頂きますようお願いいたします。

秋かぜに注意

秋は気温差が激しいため、かぜを引きやすくなります。ご家庭では背中を触るなどして確認し、汗をかいているようなら衣服を取り替えてあげましょう。また、手洗い・うがいをこまめに行う習慣を付け、規則正しい生活でウイルスを寄せ付けないようにしましょう。



ミニ保健だより

鼻水のおはなし



季節の変わり目やアレルギーなどにより、子どもは鼻水が出やすくなります。鼻水の他に、発熱、喉の痛み、食欲不振、黄色や緑色の粘り気のある鼻水が続くなどの症状があれば病院で診てもらいましょう。

どうして鼻水が出るの？

鼻水は体を守るために必要なもので、鼻や喉に付いたウイルスを排除するために出るものです。また、炎症を起こした鼻の粘膜を守る役目もあります。



小さい子はこまめに吸い取って！

まだじょうずに鼻をかめない子は、ティッシュでこまめに拭いてあげたり、鼻水吸引器などを使って吸い取ってあげたりしましょう。また、頻繁に鼻水を拭いていると、鼻の下の皮膚が赤くただれてくるので、その場合は炎症を抑える軟膏を塗ってあげましょう。